

中央大学杉並高等学校

高校入試

住所 東京都杉並区今川2-7-1

電話

FAX

URL <http://www.chusugi.jp/> facebook <https://www.facebook.com/chusugi.jp/>

帰国生受け入れ開始年度 2001年

2019年度帰国生在籍数 高校1年:36人 高校2年:37人 高校3年:32人

帰国生のための部署/担当 入試広報委員会/入試広報委員長 鈴木章弘 先生

帰国生入試について				
出願資格・条件	以下の(1)(2)(3)(4)をすべて満たす者 (1)日本国籍を有する者 (2)2005年4月1日以前に生まれた者 (3)2020年3月31日までに日本国内の中学校、海外の現地校、国際校、日本人学校を卒業または卒業見込の者 (4)保護者の勤務先が発行する「海外在留期間証明書」によって次のaおよびbが証明される者 a 保護者の海外勤務に伴う海外滞在期間が、2020年3月31日までに継続して1年を超えるか、超える見込であること b 出願時においてaの海外勤務に伴い海外滞在中であるか、すでに帰国している場合には帰国後の期間が3年以内であること(2017年4月1日以降の帰国であること) ※保護者の留学や受験生本人の留学等、保護者の海外勤務に伴う海外在留でない場合は、帰国生入試の対象となりません。 ※海外在留期間とは、海外で勤務する保護者に受験生本人が帯同され、同居している期間を指します。 ※Gr9、Year10に在学中の場合は、あらかじめ本校にお問い合わせください。			
出願書類	(1)調査書または成績証明書 (2)パスポートのコピー (3)海外在留期間証明書 (4)写真票			
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数
	2019年	158	150	61
	2018年	134	129	57
	2017年	135	126	57
帰国生の編入試験について				
出願資格・条件	編入は行っておりません。			
帰国生に対する配慮				
学生寮などは設置していませんが、保護者が海外に引き続き在留している場合は、親戚宅や民間の学生寮などから通学することも可能です。				
クラス配置・一般生との位置づけ				
1年次のクラスでは、帰国生入試で合格した新入生がまんべんなくどのクラスにもいるよう配置します。帰国生クラスなどは編成しません。				
帰国生への学習指導				
本校では帰国生に対して特別な学習指導は行っていません。他の生徒と同じです。もし授業についていけなくなった場合は、他の生徒と一緒に夏季休暇などに開かれる補講に参加することができます。語学力や海外への関心を持続、発展させたい場合には、ケンブリッジ英語検定講座をはじめとした、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語講座を受講することができ、さらにはPBL版グローバルスタディーズ、オックスフォード研修、オーストラリア研修などに参加することも可能です。				
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など				
帰国生に対しての取り出し授業や、日本語の補習などは行っていません。				
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと				
入試自体は三教科と面接といったごくオーソドックスなものですので、過去問題を見ながら基本的な勉強をしっかりと続けることが大切です。帰国生入試は11月1日から出願を開始します。はやめに出願書類等をそろえておきましょう。				
帰国生の卒業後の進路・進学状況について				
ほとんどの帰国生が他の生徒と同様、中央大学へと進学します。昨年度は卒業生のうち91%が中央大学への内部推薦を受けました。				
留学制度や海外大学進学支援体制について				
短期の台湾研修や、オックスフォード研修、カンボジア研修などがあります。また一定の条件を満たせば、留年せず、もとの学年に戻ってこられる「認定留学制度」もあります。本校から中央大学へ進学した卒業生の中には、中大独自の留学支援制度を利用し、海外の大学への長期留学を行なうものがあり、その数は年々増加しています。				
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ				
海外にいらっしゃるみなさんは、心細かったり、不安だたりすることも多いかと思いますが、その海外での経験が本校ではそのまま強みになってきます。今の生活をしっかりと味わって本校に入学してください。大人になるまでの7年間をのびのびと思い切り過ごしてほしいと思います。				
帰国生対象の英語教室や各種講座について				
帰国生だけを対象にした講座はありませんが、ケンブリッジ英語検定講座をはじめ、独仏中韓などの言語を学ぶことができます。				